



No.21 世界を感動させる政治を柏から。

# 山下洋輔新聞

柏市議

無所属

40歳

## ボランティア募集！

山下洋輔は、クリーンな政治を目指しています。皆様のお力が必要です。この新聞を配布してくださる方を募集しています。散歩がてら、ご近所だけなど、何枚でもかまいません。地域をよりよくするため、一緒に活動しましょう。

2018年7月8日

6月の議会では、柏駅のまちづくりや図書館のほか、学校の治癒証明書廃止や地域福祉について質問しました。

## ○ 柏駅前のまちづくりとそごう柏の跡地問題

そごう柏閉店の発表から2年。いまだに、先が見えません。松戸の伊勢丹、船橋の西武、千葉の三越、つくばの西武と、全国的に百貨店が撤退しています。地方都市の在り方が問われています。

柏駅前の「グランドデザイン（案）」では、商業地区としての再活性化だけではなく、文化や良好な居住地区への転換も示されています。まさに、図書館、緑や広場、歩行者優先やバリアフリーの通りのような文化と暮らしの拠点が求められています。

「そごう柏跡地の3階から上」、スカイプラザ7・8階と第一駐車場、アネックス館の一部と、そごう跡地のほとんどを三井不動産が取得。「そごう柏跡地の3階から下」は、地権者の大半が三井に売却し、数名が交渉中。

地権者でもある柏商工会議所の寺嶋哲生会頭は、三井不動産の取得について、「権利関係が複雑だった跡地を、大手デベロッパーが集約した点は大きい」と、柏市民新聞記事中でコメント。柏市は、商業施設中心の再活用に向けて働きかけと支援を行っていくと発表しています。

柏駅西口北地区再開発の事業協力者も三井不動産です。西口・東口の一体的な計画となるよう働きかけていきます。

## ○ やっと図書館の議論が始まった

柏駅前に建設予定だった新図書館計画が、秋山市長の就任により廃止され、この8年。図書館政策は停滞していました。昨年の秋、専門家も参加する市民団体「かしわ知恵の森」プロジェクトが、「柏駅前に新しい『暮しと文化の拠点』をつくりませんか」という柏市長に提言し、図書館やミュージアム機能を備えた施設づくりを呼びかけました。そのプロジェクトに山下も加わり、議会でもこの数年、議論してきました。

市民団体や議会からの提言を受け、ついに今年度、「図書館の在り方検討」調査に約900万円の調査費が予算に計上されました。ついに図書館に動きが出てきました。瀬戸内市民図書館など他市での事例を参考に、市民とともに作る図書館を目指したワークショップも開催されていく予定です。



写真 瀬戸内市民図書館視察。床に土器を展示。博物館と図書化の融合した例です。子どもが興味を示し、お母さんに質問している光景を見ました。

### 山下洋輔のプロフィール

1978年4月生まれ。40歳。

東葛飾高校卒業。早稲田大学教育学部卒。同大学院修士課程修了後、土浦日大高校にて教諭。早稲田大学大学院教育学研究科博士課程を単位取得後退学。

「柏まちなかカレッジ」学長として市民大学を主宰し、地域の教育・文化を盛り上げている。

【趣味・特技】歴史散策、剣道（三段）、クレヨン絵画、カポエイラ、三線、バイク、JAZZ鑑賞  
【家族】妻、長男（2014年生まれ）、長女（2017年生まれ）

※タイトルのイラストは、『ひとりごはんの背中』（講談社）で著者の能町みね子さんの取材を受け、描いて頂いたものを使用しています。

柏まちづくり俱楽部開催（毎月最終木曜日 19時～）

参加ご希望の方は、ご連絡ください。  
連絡先は裏面に記載しています。

# ○ ブログ記事ベスト15

少しでも、柏市の状況や未来を、多くの方々と一緒に考えていくため、この3年間、ほぼ毎日活動報告を発信してきました。その他にも、Twitterやfacebook、インスタグラムなどSNS、毎月定例の柏まちづくり倶楽部での意見交換、そしてこの山下洋輔新聞など、情報発信につとめてきました。

今回、どのような記事が多く読まれているかをお示しすることで、注目されるテーマが浮き彫りになるのではないかと考えました。山下洋輔ホームページ内に検索機能がありますので、ご覧ください（スマホでは下の方、PCでは左下）。

## 1 教師から政治家を目指す理由

なぜ、教師を辞めて政治家を目指したか？、地域で子どもを育てる、NPOを持続可能な活動に転換、市内すべての学校を良くする、国会議員ではなく、市議会議員だからこそできること、私の目指す「教育のまち」について、山下のビジョンや思いをお伝えしています。

## 2 『ポートランド・世界で一番住みたい街をつくる』を読んで

全米で一番住みたい街に選ばれたポートランドから柏市が学ぶべきことや可能性を示しました。実際に、ポートランドのまちづくりは、アクアテラスはじめ柏の葉のまちづくりに生かされています。

## 3 柏駅前に新しい「暮しと文化の拠点」をつくりませんか?-柏市の図書館に政策提言

本紙の表面「やっと図書館の議論が始まった」で紹介した「柏駅前に図書館をつくろう」と呼びかけた文章です。

## 4 まちなか子育て-「まちが教室」を実践する

街の中で大人に見守られながら子どもの成長を支える「まちなか子育て」を提案。中心市街地の住環境が、子どもの成長に与える影響について、山下自身の子育て経験をもとに考察しています。

## 5 レッジョ・エミリアのように、柏市もまち全体で教育を支えていく

レッジョ・エミリア市では地域全体で学びを支えています。現在、柏市では、教育に力が入れられていますが、いわゆる「学力」ではなく、市民の幸せにつながる学びを作っていくようにしていきたいです。

## 6 ふだん議員は何やってるの？-中学生からの職業インタビュー

中学生の夏休みの宿題の職業インタビューに答えた内容です。

## 7 柏駅西口北地区再開発

柏駅西口の岡田病院や柏一小通りの再開発についての報告です。

## 8 柏駅周辺の客引き対策

柏駅前での悪質な客引きのため、柏のイメージの悪化、来客数の低下、犯罪行為の助長など悪影響を指摘。※山下は、柏駅前の客引き防止条例成立のため全力を尽くし、そのため様々な妨害や嫌がらせも受けてきました。

## 9 柏の戦争遺跡と日本の現代史研究

日本陸軍の歴史と研究拠点としての柏、ロケット戦闘機秋水の燃料庫について。

## 10 廃校ではなく、理想的な公立学校の設立を！

学校を廃校にするのではなく、モンテッソーリやイエナプランなど小規模校だからこそできる教育を提案。

## 11 世界中の子どもたちと学び合う教室-現代の「山びこ学校」構想

ICTを活用し、柏市内全小中学校が姉妹都市の学校とつながり、地域の課題解決の学びを行うことを提案。

## 12 エネルギーの地産地消と地域インフラホールディングス

流出させているお金を市内で循環させ、税収や雇用だけでなく、公共インフラを充実させる仕組みを提案。

## 13 部活を考えることは学校教育を考えること-『運動部活動の教育学入門 歴史とのダイアローグ』を読んで

部活動のあり方について、山下は専門雑誌にも執筆し、考えを発信してきた。柏市の教育にも生かしていく。

## 14 農と食のグリーンシティ

都内までのアクセスが良い一方で、手賀沼など豊かな自然環境がある。柏の特性を生かしたまちづくりを。

## 15 子ども食堂-地域で子どもを支える

山下は、全国でも知られていない段階から、子どもの貧困や学力格差、地域の活性につながる提案をしています。

### 山下から一言

山下洋輔新聞のバックナンバーは、ホームページからも見られます。山下放送局を開局しました。柏市の政治ニュースを目指します！

連絡先 TEL:04-7170-0668 FAX:03-6745-9416(※eFaxを使用) Mail: info@y-yamasita.com

以下、山下の活動や考えたことを報告しています。山下の日常の記録です。ご感想やご意見もお寄せ下さい。

[twitter] @yosukeyama [facebook] http://facebook.com/yosukeyama [HP] http://y-yamasita.com(ブログほぼ毎日更新してます！)